

風船爆弾打ち上げ 75 年講演会

(令和元年度第 3 回一宮町文化財講座)

「風船爆弾と一宮」

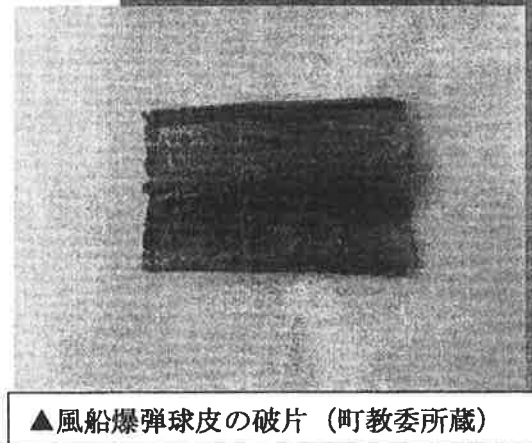
講師：山田朗氏

(明治大学文学部教授、明治大学平和教育登戸研究所資料館館長)

昭和 19 年 (1944) 11 月、一宮、大津 (茨城県北茨城市)、勿来 (福島県いわき市) の 3 つの基地から、日本軍の秘密兵器「風船爆弾」がアメリカ本土に向けて打ち上げられました。

風船爆弾とは何だったのか。一宮にとっての風船爆弾とは何だったのか。

打ち上げから 75 年が経った今、風船爆弾という兵器の意味を考えます。



▲風船爆弾球皮の破片 (町教委所蔵)



▲一宮の風船爆弾打ち上げ基地跡付近の案内看板

日時：令和元年 (2019) 12 月 8 日 (日)

午後 1 時 30 分 ~ 午後 3 時頃

(午後 1 時受付開始)

会場：一宮町中央公民館・大会議室

(千葉県長生郡一宮町一宮 2460)

【問い合わせ】 一宮町教育委員会

TEL:0475-42-1416

※参加無料、定員はありませんので、どなたでも参加できます。